

## 会議記録

会議名	中能登町議会 議会モニターとの意見交換会
会議期日	令和8年2月24日(火) 午後1時30分招集
会議場所	中能登町役場 総務庁舎 2階 大会議室
会議のため出席した者	別紙のとおり
説明のため出席した者	別紙のとおり
職務のため出席した者	別紙のとおり
欠席・遅参者報告	別紙のとおり
会議に附したる事件	<p>会議次第 1. 開会 議長あいさつ</p> <p>2. 意見交換①会議の運営に関するご意見 ②議会だより及び議会ホームページに関するご意見 ③その他</p> <p>3. 閉会 副議長あいさつ</p>
開会	13:30
三浦議員	<p>お疲れ様です。午前中から引き続きよろしく願いいたします。</p> <p>本日は今年度2回目の議会モニターとの意見交換会ということで、本日進行を務めさせていただきます三浦です。よろしく願いいたします。</p> <p>ご案内のとおり、本日の会議は1時間程度を予定しております。限られた時間ではありますが、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>なお、本日は坂井議員は自宅療養のため、澤議員は入院治療のため、それぞれ欠席となっております。</p> <p>ここで南議長より開会のご挨拶をお願いいたします。</p>
南議長	<p>改めてご苦勞様です。本日は今年度2回目の議員モニターとの意見交換ということで皆さんご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>モニターである浜道さん、三島さんにおかれましては、日頃から議会の傍聴など熱心に活動していただき厚く御礼を申し上げます。</p> <p>本日も有意義な意見交換となるようお願い申し上げます。開会の挨拶とします。どうぞよろしく願いいたします。</p>
三浦議員	<p>それでは次第の2、意見交換に入りたいと思います。</p> <p>モニターのお二方から事前にご意見をちょうだいしております、浜道さんは3件、三島さんは4件、合計7件について、次第に沿って、まずは(1)会議の運営に関するご意見としていただきたいと思います。</p>

	<p>今回の対象範囲は令和7年8月から令和8年1月となります。</p> <p>それではまず浜道さんの方から1番の方お願いしたいのですが、質問いただいて答弁という形ではなくてあくまで意見交換という形で進めたいのでよろしくお願ひいたします。</p>
浜道議会モニター	皆さんお疲れ様です。これ全部3番までいってしまうということ。
三浦議員	1番目の議員報酬のところからお願いします。
浜道議会モニター	<p>それではお疲れ様です。まず議員報酬につきまして、議長の議員の皆さん方で懇談されて議員報酬を引き上げということ、私これぜひともしていただきたいということを思っております。ここにも書いてあるとおり、皆さん方が見られたとおり、国会議員や石川県の県議会議員まで、津幡町以南の町議会議員の方の報酬は納得できるというか、それなりにもらっておられるんだなど。それで宝達志水町以北の町議会議員の報酬は低いと思っております。</p> <p>他町、当町町民に関係なく、皆さん選挙で選ばれた議員さんですから、町職員の平均賃金以上に年額報酬が必要だと思います。</p> <p>議員を長期に務めても、短くても退職金も年金もない状態で待遇の向上を行わないとこれ以上のなり手不足になると思います。</p> <p>これは町執行部審議会に強く理解を求め、議論というよりももう上げて欲しいという思いがあります。</p> <p>以上でございます。</p>
三浦議員	<p>貴重なご意見ありがとうございます。進行の者があれなんですけども、この件に関しては議会行革活性化特別委員会が、そういう問題について結構取り組んできたので委員長として、私がまずちょっとお話をさせていただきます。</p> <p>まずこの課題について取り上げていただきまして本当にありがとうございます。活性化委員会、議会行革・活性化委員会としてもですけど、この6月に選挙があるということで、前回無投票ということもあってですね、活性化委員会の委員長として選挙が行われるというのが一番の活性化ではないかというふうに考えておまして、何とか選挙できるということを目指して取り組んできました。選挙が行われるってイコール議員の成り手をどうやって増やしていくかということだと思っておりますが、委員会で皆さんと話し合っただけで済みました。</p> <p>まず、議会や議員のことを皆さんに知っていただくことがまず第1。それから町民の皆様と我々との距離をどうやって縮めていくかということが大事なんですけど、同時にやっぱ議員報酬もとても大きな課題であるということも認識しておまして協議を続け、先般、活性化委員会として議員のなり手不足に関する報告書というものを作成しまして、南議長に提出させていただきました。</p>

	<p>議長より町長に先ほどおっしゃられた審議会の開催を要望していただきたいという要望書提出したところです。昨年の 12 月でしたかね。ということで、今は町に執行部に投げている状態なんですが、先ほど総務課長にどうなっとるんや、どうなっとるんですかっていうふうにお尋ねした。</p> <p>本当は審議회를 2 月に開きたかったということをおっしゃっていただいて、いろいろ諸事情、選挙とかあって開催ができなかったと。いつするっていうのは目途立っていないけど、本当は執行部としてはその 6 月の選挙に合わせたかったんやみたいなご意見をいただいたんですが、そこは難しいということで、来年度かって聞いたら、そこまでの具体的なところまでもっていないという回答いただきまして、その審議会は機を見て開かせていただくというお話をいただきました。</p> <p>我々としてはそこで今委ねている段階なので、そこから我々がどうこうっていうのはどうなのかっていうところもありまして、審議を開いていただきたいというふうに考えております。</p> <p>南議長何か。補足するっていうかお話ありますでしょうか。</p>
南議長	<p>議長としてはまだ執行部の方から何も聞いとらんもんで全くどう言っているかちょっとあれですけど、町としてはまだ日程も組んでおらんし、まだ会議しとらんってことやね。待つしかないということだね。</p>
三浦議員	<p>何か我々として早くしてよっていうか、そういうことは言えるものなのか今日総務課長さんにお話しておきましたので、早く開催したいという思いは伝わってはきましたので、ぜひ進めていって欲しいなというふうに思って、その中で多分その審議が開かれたら、その中でやっぱりその次は定数の問題とかも出てくると思うので、段階的にそうやって活性化っていうか進めていけたらいいかなというふうに活性化委員長としても思っております。</p> <p>そんなところでいかがですか。浜道さん何かありましたら。</p>
浜道議会モニター	<p>実は私なぜこの問題を取り上げたかという、65 歳以上の方は国民年金なり厚生年金なりのそういうものを年金もらいつつ議員活動されてますよね。大体 25 万 5,000 円の普通の議員さんやったら大体多分手取り 20 万ぐらいだと思うんです。そしたらその中で皆さん兼業していかなければやっていられないのではないかなと。それじゃ議会活動が本流になるのか、年金もらってる方、私ももうもらう立場になってますけども、それだけで本当に若手の議員さんが育ってくれるんかと言うたら、私は本当に疑問というか、手取り 20 万で退職金もないなんにもないそんな状態で皆さん方されて、例えば今辞めた作間さんにしたって 39 年務めとって一緒だね、ずっとあの人も年金も何もないで昔はあったらしいですけども、そういうのはそういう状態で一生懸命町でやってくれた人が、議員さんが何そういう見返りといったらおかしいけども、退職金なりそういうものもないそういう福利厚生におきまして本当に少ないなど。まず収入の面からいけば、少なくとも若い方は 20 万の手取りでどうやって、議会活動、議会優先で通年議会やっていられるのかなと</p>

	<p>思っ、それは厳しいものが私あると思いますんで、是非とも皆さん6月の選挙みんな勝ち上がってきかかって、議員報酬上げるまで頑張っ、欲しいと思っ。以上です。私のこの1番目の意見としてお願いし。ます。</p>
三浦議員	<p>ありがとうございます。あの手取り20万っていうお話なんですけど、そっからいっぱい引かれて、ええみたいな感じだったんですが、我々としてはやっぱり例え、若い方が俺議員なろうかなって思っ、その報酬が足かせになったら、そうならんように何とかそういう方向でまた活動というか取り組んでいきたくと思っ、また貴重なご意見いただき、我々の励みになりましたのでありがとうございます。</p> <p>続い、三島さんの1番についてお願いしたいと思っ。12月の定例会の一般質問のことについてです。</p>
三島議会モニター	<p>皆さんお疲れ様です。今何か出た全部の紙もあるらしいんですけども、あえてここに書かれて絞ったやつだけで、まずとりあえずお話をさせていただきます。一応9月の定例会と12月の定例会と2回あったんですけども、特にちょっと気になったのがやっぱり実際傍聴できた12月の定例会になっ、しまうんですけども、これ2日間ありまして1日目ですか、合田議員の質問項目が端的に言う、と細か過ぎたというんですかね、大体いつも一般質問の質問項目見ても大項目しか載ってないんですけども、それに対して小項目が2つなり3つなりあって、例え、議長とお知らせしてやるんですけども、実際この議場においては、合田さんのときに何が起きたかといったら、その小項目の中にさらにその1その2が出てきたんですよ。そしたら、どこの項目に対して今執行側が答弁するんだって、いう感じでなんか順番に見とったら、これは何、小項目のどこのその1、その2、その4までありましたから項目によって、だからトータルでいくと20近く聞い、てるんですよ。とてもじゃないがちょっと把握しきれなかつ、し、終わっ、た後に傍聴席からも時間かかっ、た割には、あの人は何を聞きたか、って、いう声もちらっと聞こえたもんだから、なんかいつもよく聞くと、事前に議長とある程度質問項目に関してすり合わせして、長くならないとおかしいけども、1時間で収まるような感じでやっ、とるように聞いとっ、たもんで。合田さん実際1時間、もう最後急かしたもんで収まったけど、あれあ、のまま、でいっ、たら多分1時間でも足りない感じがありましたんで、だからその辺のすり合わせはちゃんと議長とうまくいっ、とっ、たんかなあと、それがちょっと気になったもんで、それが影響したのかどうなのか1日目は15分早く終わっ、て、2日目は午前中でしたけど12時15分ほど回っ、て、という感じでトータルがチャラなんですけど、両方聞いた人やっ、たら何で1日目は昼前に終わっ、て2日目は昼回っ、て終わらんのか、って、いうような声も聞こえたんで、私が思っ、たんじゃなくて、実際に傍聴された方がそうおっ、しゃ、って、ましたんで、ちょっとその辺、ちょっともう少し気をつけて欲しかったのかな、ということ、で、これ質問の1番として挙げさせていただきます。</p>

三浦議員	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今の現状というか、一般質問通告が締め切った後、議長と議会運営委員長で通告内容を確認して、質問順をくじで決めているそうなんです。一般質問する議員と議長が事前に打ち合わせするという事は通常ないというふうに聞いておりました、この件について合田議員なんかコメントありましたら。</p>
合田議員	<p>三島さんすいません。本当に貴重なご意見というか指摘言われたんですけど、私自身も原稿作っていったときにちょっとこれも聞きたいあれも聞きたいとなってかって、ちょっと質問が増えてしまったということがありました。あといつも私の一般質問は大体40分から50分ぐらいで終わるなと思ったもんで、今度は今回もいけるかなと思っちゃったんですけど、ちょっと余りにも細かい質問が項目が多かったのかなと反省しております。確かに1時間ぎりぎりというか最後はなかなか全部言いたいことだけ言ったみたい形なとったので、これは反省点だなとその時は思っていました。ご指摘ありがとうございます。</p>
三浦議員	<p>1時間っていう60分っていうのは、時間は権利として与えられているので、結局2日目は3人いたので、本来なら3時間みなきやいけないなというところではあるんですが、そのあたり南議長一言ありますでしょうか。</p> <p>質問の内容を理解して公式にはそういうやりとりできないと思いますが、事前に打ち合わせしておくことは大事かなというふうに思いますので、僕自身も質問しとって何言ってるかわからんときあるので、その辺りも含めて、議長と打ち合わせ事前に打ち合わせしてもいいんですよ。非公式っていうかいければいいかなというふうに思ってた、町民の皆さんや傍聴の皆さんがわかりやすい理解できるような一般質問になればいいかなというふうに考えます。</p>
南議長	<p>だから一般質問の順番のくじはするけど中身に対しては表面の粗筋しか出てないので、中身は一切議会運営委員長と3人ほどで審査するんですけど、名目は題名だけでは一緒なものがある場合は、ちょっと局長さん達とちょっとお話しするんですけども、一緒なものまず出とらんと思うけど、題名で大体似たようなことも出る場合もあります。その場合はちょっと協議しますけども、中身は全然精査したことはいまだありません。</p>
三浦議員	<p>三島さん何かありましたら。</p>
三島議会モニター	<p>一応、今、私もこの全文の中に書いてあるんですけども、今この意見交換会のこの形っていうものを少し変えたほうがいいんじゃないかということで、敢えて今これ追加じゃないんですけども、この合田さんの今回の質問の仕方ってことは、他の議員の方々はどう感じましたかね。これ私からの意見じゃなくって議員さんも意見出して欲しいね。私は敢えて聞きます。これ他の議員さんはこれどう思って聞いてましたかね。適切だと思いましたか。あの項目の聞き方で。</p>
三浦議員	<p>いかがですか、他の議員の方々。</p>

古玉副議長	<p>すいません貴重なご意見ありがとうございます。一般質問に関しては、本当に私達個人個人の議員が何を言うかを決めて、大まかなものしか議会事務局に提出しません。あとの中身との打ち合わせとかすり合わせってというのは、もちろん執行部とこういったことを聞きたいからこういったことに対しての答えを欲しいっていう話はします。それに関しての聞き方とか、技術的なものを調べ方っていうのは本当に個人の皆さんの本当に力量プラスどれだけ調べたかっていう勉強量とかにかかってきますので、それに対して適切か適切でないかっていうことは、私たちは他の方に対しては回答することは誰1人できないと思います。</p> <p>ですので、もちろん皆さんそれなりの時間をかけて調べて、あの場で思いをぶつけようっていう思いで私たちやっていますので、それが町民の皆さんから見たら至らない、もっとすればいいのになっていう不満を感じるっていうのはもちろんあるとは思いますが、やっぱこういった公の場で個人的な攻撃ではなく、思ったことを直接本人にもっとこうしたらよかったんじゃないかなっていうのを、言っただけであれば、私達も大変勉強になりますし、やっぱり皆さんの思いに答えてやっていこうっていう励みにもなりますので、やっぱそういった形をとっていただいて、今回は適切か適切でないかというのは、誰も答えられないというふうな回答でさせていただきたいと思います。</p>
三浦議員	よろしいでしょうか。
三島議会モニター	ありがとうございます。
三浦議員	<p>今僕思ったんですけど、議長とのすり合わせというよりも、執行部との事前の打ち合わせってというのは、古玉副議長さんの話も聞いて僕も思いましたので、その辺り詰めてわかりやすい質問になればいいかなというふうに思いました。</p> <p>貴重な意見ありがとうございます。続いて次でよろしいでしょうかね。</p> <p>続いて(2)議会だよりとびら第43号、44号及び議会ホームページに関するご意見として、三島さん2番の方お願いしたいというふうに思います。</p>
三島議会モニター	<p>今回43と44ということで、また見させていただきました。何がどうのってことはないんですけども、漠然と見てもらえればわかるのかなと思いますけども議会活動というところですよ。43号においては、5月6月7月ですか、3か月間扱っていますし、44に関しては7月8月9月の3か月間になってるんです。7月が重なってるんです。これは何かあったのか。だから明後日出る45号ですか、こういう扱いは私何月から何月になってるのかなと。だから前回も聞きましたけど、一生懸命広報委員の方は作ってるのは私もわかります。わかりますけども、出る後出る後で毎回見ると、何かちょっとしたこと気になることが出るんで、だから変な話ですけど、これ議会だよりなんで、本当は私以上に議員の方々が読んで欲しいんですよ。擦り切れるくら</p>

	<p>い。自分の納得せんような記事が出てれば広報委員に言えばいいし、こういう端的な明らかに7月重なってるのはこれなんやと。だって自分たちの議会活動のあれが7月被ってるんですからね。45号に10月でなかったらどうなるんでしょう。10月活動していなかったんですかってことになるんで。それは避けて欲しいし、とりあえずこれ7月は重なっているっていうことは間違いないと思うんですが、まずこれ確認お願いします。</p>
三浦議員	<p>議会だよりというの件ということなので、広報特別委員会の委員長である古玉委員長できますか。</p>
古玉副議長	<p>議会だよりへのご意見ありがとうございます。本当に三島さんがいつも結構細かくご指摘いただいて、それをもとに私達もさらにブラッシュアップしていかなければいけないというふうにとらえていますので、本当にご意見いただけるのはありがたいというふうに感じています。</p> <p>今回の件なんですけれど、この議会、今まで載せていなかった、掲載してなかった出欠状況っていうのを、この44号から掲載することになりました。その前段階としてなんですけど、10月1日に南議長宛に浜道さんから掲載して欲しいというご意見をいただいております。それを踏まえて、委員会の中でどうしますかという話をしたところ、ホームページでいいんじゃないかとか、どうとかっていう話を経て、やっぱり皆さんに見てもらえる形がいいというので、広報に掲載することに初めて決まりました。以前は掲載していたんですけど、紙面の都合上を省いていた期間もありましたが、やっぱりこういった誰もが手に取るものに載せて欲しいというご意見でしたので、それを尊重させていただきました。それもあって、どこからどこまでするのかということなんですけれど。大体その定例会の月の分までの定例会が終わった月から定例会の月までの分の記事を今まで掲載してきております。そういった意味もありまして7、8、9という形になりました。その前後した記事とかが載っていることっていうのはもちろんあります。例えば9月の定例会であれば10月が編集会議、編集作業になって、11月編集会議を経て発刊されるという形になってます。そうなってくると、10月で盛り込める記事があるのであれば入れようというのが今までのスタンスでやってきております。</p> <p>やっぱり皆さん、住民の皆さん重視で住民の皆さんに少しでも早く知っていただきたい。私達がお伝えできるというようなものがあれば掲載していくというスタンスでやっておりますので、多少その記事の掲載の時期というのは前後する可能性も今後もあります。ですが日程に関しては、どこまでっていうのを決めるにあたって、定例会の終わった後の月からその定例会月までという形になりました。ですので、申し訳ないですけど7月分が少し被ってしまったという形になっております。以上です。</p>
三浦議員	<p>三島さんご理解いただけただけでしょうか。</p>
三島議会モ	<p>今の現状の形で言えばそれで理解はできるんですけども、では45号では</p>

ニター	この議会からのお知らせっちゅうのは何月から何月までに載るんですか。
古玉副議長	10,11,12月分が掲載される予定であります。
三島議会モニター	1月は次の号にまわるってことですね。わかりました。
三浦議員	次行ってよろしいですかね。 続いてまた議会だよりに関してということなので、続いて三島さん3番の方お願いしたいと思います。
三島議会モニター	どうしても中身になってしまいうんですよ。これとこの号と2つ見てくれと言われて、どうしても中ほじくるしかないの、どうしてもこういう形になるんですけども、本当に最近なんか41号は親子で餅つきの写真に使われてたんですけど、それでもやっぱり子どもが写ってますよね。だからそのあと42、43、44ってくると内容はどうあれ、表紙に出てくるのは常に子どもみたいな感じになってますので、それってなんか読んで欲しいっていうものが前面に出とるんでそうなっているのか。開いてみたら難しいこと書いてあるから、開いたらなんじゃこれはってなるような気もして、だからよく今月はダブるからなんですけど、広報なかのとと比べるんですよ、私。表紙に関して。広報なかのとはやっぱこの間は消防のあれ出てましたよね。子どもとホース持ってっていうのね。その前とかは、一青窈使ったの能登部駅をバックにした表紙とか、あと何、夜間のライトアップしたサービス庁舎。あれを表紙にもってきたりと、いろいろバラエティに富んでいるんですよ、表紙に。でもとびらってなんか知らんけどなんか偏つとるとは言わんけども、何かもう少し広い目で議会っていうものを見てもいいんじゃないかなと。議会だよりなんだから。どうやったら町民に見てもらえるかなっていうので表紙は大変な難しいものがあると思うんです。ただやっぱり町民に見てもらおうのだったらこういう角度から議会写してもいいんじゃないかと。だから12名決まったときに一遍12名全員表紙飾ったじゃないですか。たまにああいうのもいいんだなと思って見たんですけどね。だから議会の中を空いとる空席の議場を写しても意味ないのかもしれないけども、でもそれだってやっぱり議会ですからね。県議会なんかではよく表紙そういう感じでよくやりますよね。だから同じ議会だよりなんだから、いっちゃなんやけど、町の議会広報誌という観点で、何かこれはもう広報委員だけに頼らんと、もう議員さん全員で考えてもいいんじゃないですか、表紙ぐらいは。表紙ぐらいつて言ったら怒られるかもしれませんが。やっぱり一番目に触れるのがこのあれなんですから。だから、広報なかのとは今文字とかも変わりましたでしょ。知ってますか。ひらがなから横文字に変わったの。何の前ぶれもなく突然。びっくりしましたよ。あれ、あれ、ひらがな、あれいつからこんなハイカラに変わった。誰にも何もお知らせしとらんけど。やっぱりそういう斬新さも必要んじゃないかなっていう気はします。でもってこれ質問させていただきました。
三浦議員	この件についても議会だよりということでお願いします。

古玉副議長	<p>また貴重なご意見ありがとうございます。議会だよりの表紙に関しましては、今は担当を毎号決めまして、その担当をローテーションで回しております。その担当者がこれにしようと思って決めたものを大体掲載しているというのが現状です。この題材についてなんですけれども、子ども達がたくさん掲載されているということなんですけれども、これは結構意図的にやっております。私たちは今議会も写したらどうやって言ってきたのは大変ありがたいですし、私達も少しでもアピールできたらなっている思いはあるんですけれども、私達の中では議会ではなく、住民が主役という思いでこの議会だよりを発行しております。そういう意味でも、住民の皆さんが手に取ってもらって、この人知ってるとかこの表情いいねとかって思ってもらえるようなものってなると、やっぱり子どもの笑顔かなっていうのがありまして、毎年出ている広報研修会でもやっぱり住民の顔がいいっていうことも言われておりますので、できる限りかわいい子どもがいいんじゃないかというので、子どもたちの写真を選ばさせていただいております。</p> <p>今貴重なご意見いただきましたので、また委員会に持ち帰りまして、皆さんでこのままでやっていくのか、もうちょっと幅を広げていろんなものを掲載していった方がいいのかというような意見交換もさせていただきたいなと思っておりますのでよろしくをお願いします。</p> <p>45号もまた子ども1人ではありませんがたくさんいますが、議会に来てくれた子ども達の様子となっております。</p>
三浦議員	三島さんいかがでしょうか。
三島議会モニター	<p>前向きに捉えてくれるからそれでいいと思います。とにかくもう本当に広報委員任せっていうんじゃないんですけども、やっぱりちょっとしたことやけど、議員さん気がついたところでちょっと一声かけるなり何なりしてせつかくの議会だよりのやから、私も毎号も楽しみに見てます。それは間違いないです。</p>
三浦議員	<p>私も広報委員の1人として全員で作るっていう思いは大事だろうなというふうに思いますし、本当に細かいところまで全部三島さん読んでいただいとるんやなということですのでごいありがたいなというふうに思います。</p> <p>続いてまた続くんですが、議会だよりについて三島さんよろしいですか。</p>
三島議会モニター	<p>これ私なりの意見やったんですけど、最初のこの議員のなり手不足っていうこの記事の中で、私これ言葉・文字は適切かどうかっていうことをこれ謳ったんですが、辞典でくるとこの文字で文章的には正解なんですわ。だから間違っていないと思うんです。ただ、この文字2つ見たときに、やっぱり右側の時代の文字の方が何かみんな見慣れとるといのか聞き慣れとるといのか、だから文章表現でこの左側の次代を使うと、やっぱりちょっと理解しにくいのかなっていう気はする。右側の時代っていうのは変な話、平成時代とか昭和時代とかある一定の年代を指すものであって、これからのことを言った場合にはこの左側の次代を使うって辞書には載ってましたから、やっぱ</p>

	<p>りこれで正解なんだなと思ったんですけど、だからもしあの文面でいきたいのであれば、私はこの次代じゃなくて次世代とか文章の流れで言うたら、次世代っていう言葉でこの左側の次代っていう文字を使った方がまだ理解はされやすいのじゃないのかなと、漠然と次代っていうふうな文字を使うよりはと思いました。これはもう自分でもう思いましたんで、別にこれは意見というかそういうような文面を文面でいけば、次の紀宝町との交流なんですわね。これ悪くはないんですよ。この記事自体はね。ただこれ文面読んでいってもらえればわかりますけども、これ2行から4行目にかけてこれはうちの町が町祭あったよっていう文面入ってるんですよ。ところがこれ素直に読んでいったら、紀宝町の話の中に突然自分の町のイベントがあったよって文章が入るんですよ。本当なんか素直に読めないんですよ。これ途中で読んでたら、結局どこのこと言うとするんやっていう文章になってるんですよ、この記事。全体読んでもらえればわかると思いますけど。だからぱっと読んでこれすぐに理解できるかっていう話なんです。だから町祭があったよっていう話なら、それは下へもってくとか、文章の中に入れちゃうとちょっと読みにくいと思ったんで、私はこれ挙げたんです。これに対しても、他の議員さん方はこれぱっと読んですぐ理解できましたかね。誰でもいいです。教えてください。</p>
三浦議員	<p>もう1つはいいですか。議会モニターとの意見交換会いいですか。</p>
三島議会モニター	<p>これ本当に私もこれ出たときにびっくりしたんですけどね。これ変な話ですけど議会活性化と一緒に日にやったんでしょ。意見交換会終わった後に議会活性化やったんでしょ。何で一緒に日にやってんの、片方が木曜日で片方が月曜日なっちゃうのっていう話です。ほいで変なこだわりじゃないですけども、一応浜道さん、私になってますんで、そのとおりでできれば載せて欲しいんです。何で今回だけ私の名前先にきたの。私それも見てちょっと面食らったんですよ。細かいですけども、できればそういう配慮をきちんとしていただければ変な誤解っていうか、気にするのは私ぐらいでしたけど。だから議員さんでもこれパッとでき上がったときにパッと見とれば、俺これお前曜日お前こっち違うっていう話が、本当は議員の方が読んでれば出てしかるべきだと思うんですけどね。それがなかったというのはちょっと少し私的には残念でした。というところです。</p>
三浦議員	<p>これも議会だよりなので、古玉委員長にっていうことなんですが、まず次代ですね。僕が書いた文章なので、これは議員のなり手不足からくる。おっしゃったように次世代をいつも頭の中にあるもんで、この次代でいいやろって思って文章を見たら文章の流れからいったら、この次代ではなくて時の代やなというふうに思いましたので、ご指摘ありがとうございます。気持ちはでも次世代に、本当に先ほども言いましたけど本当に細かいところまで読んでいただいて本当にありがたいなというふうに思います。</p> <p>あと2点目については。</p>
古玉副議長	<p>ありがとうございます。ご指摘いただきまして確認させていただきました。</p>

	<p>最もなご指摘でございました。本当に私達の方の手落ちでございます。大変失礼しました。</p> <p>確かにおっしゃられたように、紀宝町の文面に関しましては、このてにをはがちょっとおかしかったというところがあります。例えば前週は当町で町政 20 周年記念イベントがありとかっていうふうにすれば、もうちょっとわかりやすかったんじゃないかなというふうに後で思いましたので、本当にご指摘ありがとうございました。</p> <p>もう 1 点の議会モニターとの意見交換会に関しましても、本当にこの名前の順番とかまで私たち気づいていなかったの、ご指摘いただければ気づかなかったかなと思ひまして本当にありがとうございます。また、こういった本当に名前の順番であったり、名前のふりがなであったりいろんなところに関しても、もっともっと精度を高めていかなければいけないと改めて思わされましたので、本当に三島さんには最終校了前に 1 度見ていただきたいぐらいなんですけれどもすいません、我々一応全員校了前には全議員に流しまして再度確認をしていただいている上での校了を迎えての発刊となっておりますので、一応議会一丸となって発刊させていただいてますということでもよろしくお願ひいたします。</p>
三浦議員	<p>編集に委員も本当半日ぐらいかけて見直しはするんですが、やっぱり皆さんの目が必要なんやなっていう、やっぱどうしてもやっぱり同じ方向の目線で見えてしまうっていうのがあってですね、本当に三島さんに編集いただきたいと思ひますぐらいなんです。大体よろしいですかね。</p>
三島議会モニター	<p>すいません。聞かないことまで答えていただいてありがとうございます。</p>
三浦議員	<p>それでは (3) のその他に移らせていただいて、浜道さん 2 番目についてお願ひしたいと思ひます。</p>
浜道議会モニター	<p>議員としての優先順位について括弧してこれ兼業サラリーマンされとったりいろんなお仕事されてる方、自営業の方もいらっしゃるけども、地域活動もされてる方の議員への意見として、所属委員会とか本会議の欠席について、議会が優先なのか兼業及び地域活動の職務が優先なのか、ここで改めてすいませんけども、やはり怪我をして議員のお 2 人が欠席されてますよね。長期というか坂井さんは去年、もう 1 年近くになりますか。澤さんはもう何か月かになるかわかりませんが、しゃあないかなあとは思ってるんですけども、なぜ私これ取り上げたかという、木下さん、土本さん、消防団のことを本当に一生懸命やっただいてありがたいなと思うんですけども、前置きすいません、横井参事が消防の活動かなんかでひっくり返って、大腿骨かどつか骨折して、担当の課長、あんときは誰でしたっけ、女性の方がずっと答弁されてましたよね。だからそれで変な話、町長とか職員の場合は職務代理者なり担当課長なりが答弁できますけども、議員さんの場合、欠席されると委員会にも支障出るし、本会議の討論・採決にも支障出るんですよ。だから本当は私、頼むあんまり行ってもいいけど危ないところ行って欲</p>

	<p>しくないっていうのがあるんです。申し訳ないですけども本当に。例えばどうしても行かんならんといっても、次の日、当日所属委員会の会議や本会議の期間中に消防団の出動要請があったらそっち行っちゃうのかなと。それとまたそこであってはならんけども、今の横井参事みたい怪我してかって、わしゃ本会議出られん委員会出られん。それ言えるんかなと思って。できれば本当に行くんだったら、危なくない後方支援に回っていただいて、最前線に立って欲しくないというのは私の気持ちなんです。すいません、これ兼業しとる方も一緒なんです。南さんにしてもお仕事の方で瓦屋さんお仕事されて、今度は南さん屋根から落ちたらどうするのか。いや本当にあってはならんことなんやけども、やっぱりそういうことも考えたりしたら、なるべく議員活動優先して欲しい。だから私、給料も上げて欲しいというのはそこにもあるんです。兼業せんでも議員活動でちゃんとやってける、生計って言うたらおかしいですけど立てれるように、きちっとして専任していただきたいということで、1番目の関連になってしまうんですけど、こういう意見を入れさせていただきました。以上です。</p>
三浦議員	<p>ありがとうございます。当然議会在一番優先というのはもう当たり前のことなんですが、あれですね、ここは消防団ということで限定されてお話されているので皆さんのご意見をお聞きするというところで、3名の消防団、消防の方がおいでますのでご意見いただくていいことよろしいでしょうか。</p>
浜道議会モニター	<p>私、決して批判していない。すみませんけどお願いします。</p>
三浦議員	<p>そういう思いで木下議員と土本議員と笹川議員のご意見。</p>
木下議員	<p>まず浜道さんご心配いただいて誠にありがとうございます。</p> <p>消防団活動に関してなんですけど、まずは本業を優先するということが僕の越路分団では基本軸はそうです。だから日中、僕議員になる前からも消防団入ってましたけど、仕事の中に日中の平日何かあったときに来れない。それはもう仕方ないというふうな認識で活動しております。仕事はないときとか家におるときに近所で何かあったら出れますよっていうふうな感じでやります。そのため人数もそれなりに人数が確保されてますので、場合によってはちょっと出動人員少ないときもありますけど、そこは本当にケースバイケースで、例えば本会議とかでは基本は行かないですけど、一昨年の能登半島地震クラスになった場合やったらちょっとどうなるかはちょっと何とも言えないんですけど、そこは本当にケースバイケースだと考えていただきたいなと思います。</p> <p>あと次の2点目、活動中の怪我等に関してなんですけど、まず僕らは例えば火災が起きたとします。まず最前線に立つのは消防署の職員の方々、本職いわゆる本職の方が最前線行かれて、僕らはどちらかというとその後方支援に回る方が多いです。なので本職の方が、僕らにここの火を消してくれとか</p>

	<p>っていうふうな感じで、僕らの安全をまず確保した上で活動をするというのが基本的な流れです。</p> <p>だから、僕らが目の前に火あるぞってわーっと走って行ってということは基本はないです。例えば火事の中に誰か取り残されているからそれを救助しに行くということはまず絶対しないです。しないというかできないです。なので、大きい怪我ってことはまずちょっと考えにくいかなという、その中でも活動している上で怪我する場合も起きるんですけど、そういうときは日頃の訓練等々により、なるべく怪我をしないように活動するってことが安全第1で活動はしておりますので、大きい怪我とかっていうふうなことは基本ないと思っていただいて欲しいんですけど、万が一その怪我した場合ですよね。実際前回のこのモニターの意見交換会の際に僕盲腸で入院してまして欠席してたんです。なので突発的に何か起きたときに、もうごめんなさいって言うしかないのかなと。あと本当に長期ってなった場合には、僕個人的には自分の身の振り方を考えます。以上です。ありがとうございます。</p>
土本議員	<p>先ほど木下議員がおっしゃるとおりで、私ら最前線はやっぱ消防職員の方という、後方支援が主な活動になるわけでありましてけれども、先ほど言った本会議、委員会があったときどうするかですけども、これやっぱりケースバイケースによるわけでありまして。目の前に煙上がって、火の粉が上がってあれてるのに、そんな中で議会の審議なんか、私は冷静な判断はできないと思いますよ。人の生命財産の危機が及んでるときに、審議なんてのはなかなか厳しいわけでありまして。当議会においては通年議会がありますといつでも開かれることや議会ができるようになっておりますんで、一時中断するべきかなと。そんなときはそう思いますし、執行部においても消防署の対応、交通誘導やそういったことに職員も出て参っております。そんなことを考えますと、なかなかケースバイケースによるんじゃないかなと思うわけでありまして。</p> <p>最近消防署からのメールでも空気が乾燥してるんで、林野火災の警報の通知がよくくるわけでありまして。全国でも大きな林野火災がある中で、当町においても林野火災、でかい火災がある中で議会に審議、委員会に審議というのも執行部をはじめ我々も身が入らない場合であって、冷静な判断はできないと思います。</p> <p>先ほど言った2年前の大震災においても、そういった状況で揺れてる中に審議なんかできないと思いますしケースバイケース。ただし、私1月2日から消防団やったもんで給水当番がありました。もしそのときに議会があって給水当番代わってくれて言うたら、それは他の人に代わることもできるでしょうし、自分のできる範囲のことは精一杯やっていきたいなという思いであります。これってというのは最近の近年の見ましても、うちの会社でもそうですし他の会社もそうですけども、火災とかそういうのがあったら、従業員同士、消防だったらいかんでいいのかって言うてみんな声かけてくれますが、</p>

	<p>少しでもそういった地域の支え合いがあってこそ消防団かなという思いでもあります。うちら県内見渡しても、市議会の人でも県議会の人でも消防団員はおるわけでありまして、みんながみんなが一緒になって地域を守っていければなというような思いであります。</p> <p>この優先順位というのはケースバイケースかなと思っております。</p> <p>怪我においても同じでありまして、怪我のないように十分注意してやってくれてのは消防署の職員からの通達でもありますし、100歩譲って正しい言葉かわかりませんが、家の階段で転んで怪我するよりも消防団だと町民に対して理解が得られるのではないかなと、私はそんなふうに思っておるわけでありまして。怪我せんことには何よりなんですけども、やはりにどんなことがあるかわかりませんので細心の注意をして、今後とも活動をしていきたいなとそんなふうに思います。以上です。</p>
三浦議員	ありがとうございます。笹川議員いかがですか。
笹川議員	<p>私も実は議員になってすぐに今、女性消防団立ち上げたい七鹿でっていうお話でぜひやって欲しいっていうお声掛けいただいてからはや20年近くなりますか、させていただいております。</p> <p>女性消防団は基本広報啓発活動ということで、現場には出向かないっていう形で活動を推進しております。お2人お話ありましたけれど、全国いろんな県会議員さん、市会議員さんで地方議員さんもたくさんの方がそういう地域の防災活動に従事している姿もいろんな仲間達の交流あったりして、私も存じております。</p> <p>しっかり住民の皆さんの理解がえられる議員としての活動をしながら推進していけばいいのかなと思っております。また、大変ご心配をいただいてありがたいご意見いただいたなと思っておりますので、私たちがまたさらに気を引き締めてしっかりまた皆さんとともに地域守っていければなと思っております。</p>
三浦議員	他の消防団に限らず他の皆さん、何かご意見。
甲部議員	<p>今ほど聞いてましたけど、相手は消防という話で今総括しておいでるみたいですけど、基本的には優先順位って書いてありますが、やはり給料いただいて活動しておる議会に関しては、やっぱり私は古い人間かもしれませんが、やっぱり議員として全うするべきではないかなと。そんなアルバイトしてかって一緒になってそんなこと始めからわかつとる話や、議員として当選して出てくるときは、中能登町の給料幾らあたるがいということも調べておいてるはずなんで、それを給料が少ないからアルバイト行ってと私大嫌いなんで、僕は本当は基本的には反対です。だけども消防ということになるとちょっと考え方が違うんですけどね。だけども若い人を育てていく、若い人がこれから議会として活躍していくという部分においては、今、土本君が言われたように、我々のことなんか考えんでも、若い人にやっぱり少しでも手当は上げてそれがせんでもいいように活躍できるような場を作ってやるってことが、</p>

	<p>我々じい様どものやっぱり役目じゃないかなとそういうふうに思うんです。だからこの件に関しては、基本的には私は反対ですけど、若い人を育てるという意味においてね、ほんで今、笹川さんの話は女の人がやっぱり消防って何じゃあ土囊1つも持てんとってという人もおった。この間。ほやけども、やっぱこれがこの町のPRであり消防のそういうPRになるんなら、これも致し方ないことやなあとそういうふうに思うんです。だから私はもう基本的には古いさかいに若い人にはつうじんがかなあということ、最終的には議会の報酬も上げたらどうのこうのってここに書いてありまして、私も事務局からいただいて全部読んできたんですけど、そういうものに関しては、私が今上げてくれ上げてくれちゅうたら、あれじじのくせにお前いつまで欲しいのかって言う人もおるし、そんなこと言われてもけったくそ悪いさかいに、そんな意味ではなしに、やっぱ若い人を育てていい議員さんをするときはやっぱ給料上げてやれと。ほいでやっぱりわしらのがもうなくなるようなにして持ってけばいいがではないかということ、その辺をさっきの2つの関連の優先順位と、ほいで報酬がどうのこうのって、今2つ私の個人的な意見を出したんですけど、そういうふうに認めていただけりゃいいがじゃないかなと。議会の人みんな仲間として活躍できるように頑張っているもらえればいいなど。だから消防っていう話は、私は観点がちょっとわからんですがですけど、土本さん言われたように木下君が言われたようにそういう意味での活躍ちゅうのは、やっぱあるんやなあとそういうふうにつくづく痛感しますんで、若い人を育てていく上においては、議会も変わってかないかんねんなどということを思います。以上です。</p>
南議長	<p>先ほども浜道さんが言うたとおり議員のなり手不足ですけども、推進隊でも消防でもなる人まずおらんがですね。それでやっぱり職員を入れたり、農協の職員入れたりしてますよね。推進隊でも役場の職員入ってますよ。だからうちら推進隊35年やったけども、その町政、町の町長さんの町政によって駄目ちゅう場合もあったわいね。職員とかそういうの駄目ですって言ってみんな辞められて、その時期は推進隊入る人はいっぱいおったけども、消防でもおったけど、今はおらんもんで、町職員が入らないとどうにもならん状態になつとるらしいです。付け加えですけどすいません。</p>
三浦議員	<p>もう時間も押してて、あと質問は準備されたもの1つなんですが、他の皆さん何かここで発言されてない方ご意見ありましたらよろしいですかね。次、最後の質問でよろしいでしょうか。</p> <p>最後に3番目、浜道さんお願いしたいと思います。</p>
浜道議会モニター	<p>すいません。ちょっとその前に皆さん言われた意見の中で、本当に町長は職務代理者おるし課長やったら担当課長おられる。代理おられるんですけども、討論とか採決のときに議員さんがいない。大事なときにいないというのは本当に困りますんで、よっぽどそこにもう代替の人がおらん。わししかおらんっていうがになったらそれは致し方ないかもしれんけども、それ以外や</p>

	<p>ったらやっぱり私も考え古いかもしれんけども、議会優先して欲しいなっていうところがあるんです。議員の皆さんの身代わりいないんですよ。今、澤さん欠席されとる、坂井さん欠席されとる。委員会の中でも痛手だと思っんですよ。だからそういうことも考えられたりしたら、やっぱりその辺は本当に誰かそこでもう溺れてる、もう火事になっとる、自分しかおらんというときにはそれはしゃあない致し方ないと思うけども、誰が代替の人がおっただけければ、その人にバトンタッチしていただいて、議会の方に出ていただきたいというのが私の希望であります。</p>
三浦議員	<p>よろしいですか。3番目の最後の質問ということでお願いします。</p>
浜道議会モニター	<p>防災服のことなんですけれども、防災服は中能登町町内限定での着用ではないと思います。例えば、この令和6年の能登半島地震の際に、県内外の自治体からの支援活動で他県内外の自治体職員や議員さんが来庁されとったと思うんですよね。この先、そういうところの自治体が被災された場合にも、議員の皆さんやっぱりそういうところに支援というか応援っていうか、そういうところにもいかならんと思うんですよね。行く機会もあると思います。そのときに中能登町という議会の服着ておられると、また違うと思うんですよね。今の能登半島地震のときでも、衆議院なら国会議員なら国会で衆議院というわかるように、参議院なら参議院ってわかるように皆さん行っておられたと思うし、そういうものをやっぱりきちっとしていただいて、中能登町の防災服の背中のところにも中能登町議会。これ私は中能登町から来られたんだなと支援に来てくれたんだなということを理解されると思うんですよね。支援とか視察でいろんなご意見あるかもしれんけども、来られたんだなということで見ただけだと思うんですよね。要するにボンと後ろにそういうものが書いてあると、私これ会社でも一緒ですけども、どこでも会社でもそうですけど、会社の名前でドーンと入れとって、わしらここに来とるぞここに仕事来とるぞっていうことと、名刺替わりだと思っんです。だからぜひともやっぱそういうものも踏まえて、防災服を中能登町議会というのを作っただけで着る機会が少なければいいんですけどね。着る機会が少なければいいんですけども、町の中で洪水、川が氾濫したとか何とかあってでも、あの人一体誰やいやって言われる、議会の人なんやとわかるぐらいにして、議会の人ちゃんと見に来とるんやなど。そういうこともあるだろうし、あの人手伝ってくれとるんやとあるだろうし、ぜひともやっぱそういうものをしていただいて、議員さんの活動の理解を含めて深めていただきたいと思っいます。</p> <p>町民の皆さんに議会もちゃんとこういうことに対応しとるんだなということ、そういうふうな防災服1枚でわかるようになると思っますんで、是非ともまたご検討おっ願いしたいと思っいます。以上です。ありがとうございます。</p>
三浦議員	<p>防災服についてなんですけども、皆さんご意見ある方ございませうでしょうか。</p>

古玉副議長	<p>ありがとうございます。これに関しては11月21日の全協でその話題が出ました。私は本当に浜道さんおっしゃられたように、もうこれは名刺だと思っているので、みんなが誰が見てもわかるようなものを作ったらどうなのかなってという話を持ち出したらですね、本来全協で話すべきことではなかったんですけどその話題になりまして、全員で10人揃えたら30万ほどになる金額がちょっともったいないという話になりまして、またそのことに関しては改選がありますので、7月に来られた皆さんと協議した上でどうするか決めた方がいいんじゃないかという話に落ち着きました。</p> <p>ここは皆さんで話す場なので個人的な意見を言わないほうがいいかなと思いますが、私はそういう思いでいました。以上です。</p>
三浦議員	<p>他の議員、個人的な意見でいかがですか。</p> <p>今経緯お話されたけど、もう絶対あったらいいに決まってて、でもお金がかかることなので、もうヘルメットかぶって簡単になっていうか、ビブスで中能登町がわかればいいんじゃないかとか、自腹なら買ってでもいいよとかっていう方もおいでたんですが、古玉議員おっしゃったように、今1回終わって次回また新しいメンバーになったときにまた再度協議しようということになったんですね。そういう理解でよろしいでしょうか。いかがですか。</p>
浜道議会モニター	<p>30万、金額今言われましたけども、それはそれとして、それが高いか安いかわかるというのは各々考え方がございますけども、やはりそこでもやっぱり議会という看板しょっとるんだよということになりますんで、すいませんけどもぜひ6月に皆さん全員来て、また出ていただいて当選していただいて、また論議していただきたいと思います。以上です。</p>
三浦議員	<p>ありがとうございます。今日準備された項目はないのですが、すいません時間も超えてて、何かその他お話したいことがありましたら。よろしいですか。時間ちょっと超えますが。</p>
三島議会モニター	<p>すいません。これ直接議員さん方には関係なかったような感じもするんですが、実は12月の定例会傍聴席で、ある傍聴者が大量の書類を持ち込んで、そういうの全然気がつかなかったんですね、私が。落としましたんですよ。床にドーンって。みんなして何起きたって振り向いたら、その方が立っていて、別に何も危害も何も加えなかったんですが、ただ天気悪かったんで、あの方は傘も一緒に持ってきたんです。その傘見てちょっとドキっとしたんですけども、どう言うかな、一応議場はそれでまあ進んではいたんですが、やはりちょっとセキュリティの面で少し1度見直しなり何なりした方がいいんじゃないかなと。たまたま何でもない人やったからいいんやけど、あれがもし何か事を起こそうってする人間だとしたら、とんでもないことになる恐れがあったんで、ちょっと議員さん方には直接は関係ないんですが、やはりやっぱり議場のあれとしてやっぱり気をつけんと、ちょっと怖い面があったなという、今までずっと傍聴しとってそういうことが1度もなかったんで、ちょっとその辺、皆さんも少し頭に入れといて欲しいなと。あれ本当にうちの議会</p>

	<p>ぐらいですよ。あんだけ出入りしやすいとこ。他の町行ったら絶対あんな簡単に入れませんから議場。本当に。うちの町はもう極端に入りやすすぎてかってようこんなとこで悪いこと起きないなんて不思議なぐらい本当に入りやすいということでした。だからそういう面でも今こういう世の中ですから、少しそういうところを局長、局員みんな頑張ってますんで、なかなか難しいとこなんですけども、今回それがあったんで、せめてその荷物だけでも下に置いといて上がって来てくれりゃよかったけど、持ち切れるような抱えてようあんなとこ上がって来たんだっていうぐらいの感じで来とったんすよ。本当に全然知らなかったけど、荷物落としたもんで私は振り向いて何じゃこの荷物っていうぐらいの状態。そんなありましたんで、ちょっとこれから議会運営する上で、ちょっと考えて欲しいなど。よろしくお願いします。</p>
三浦議員	<p>オープンなのはとってもすごいオープンすぎてっていうことなんですけども事務局として何か。</p>
山邊議会事務局長	<p>三島さんご指摘ありがとうございます。この庁舎は防犯カメラもない行政サービス庁舎とか学校とか保育園とかはあるんですけど、この庁舎は結構前にちょっと話執行部側として話したことあったんですけど、なかなか未だについてない状態なので、性善説的なところはどうしてもあるんですけど、何か起きてしまったときに、その起きたことが把握できんような状態になってしまうのもまずいですし、抑止力的な部分もやっぱり必要なかなと思いますので、例規的には傍聴規則もありますけど、その辺もまた、これもまた全体として改選後に全体的に議会例規の方もまた見直すこともお話をしていかなんかなというふうには思います。ありがとうございます。</p>
三島議会モニター	<p>よろしくお願いします。</p>
甲部議員	<p>モニターの2人にお聞きしたいんですけど、これ議会見とるとどうですか。前の人らおるような時代の雰囲気と今とやっぱ違うでしょう。どうですか。前の人っていうのはおかしいですけど、いろんな方おいでたけどもそんなみんな知ってるやろうけれど、つくづくこの中身的にはどんなもんですかね。</p>
浜道議会モニター	<p>個人的に個人的な考えですけども、なんか各々なんかバラバラかなと。バラバラという意味は、それはお互い個性があってそれをそんでいいんですけども、なんかねえ何かまとまりないなあというのは何がなないなと思ったら、せめて議会終わったら議員さんやら職員やってかって和倉まで俺行けとは言わんけど、懇親会、課長さん方とかそういう方と懇親やったり、3月やったら退職される方おられるからそんなときに花束贈呈あったけれども、今やっとなんかじゃないかなあとかね、やっぱりそういうものも見たりすると、やっぱりなんか時代なんかなあ。でもあってもいいなあという私は個人的には思います。以上です。</p>
三島議会モニター	<p>私個人的には前々から思っとるんですが、この意見交換会は年に2回しかないですよ。だから、私らが出席したときだけでもいいんですけども、委</p>

員会終わってもし時間があれば、その場で感想とかを言わせて欲しいんですよ。意見じゃなくてね。今日の委員会でどうやったかっていうことで、だからその場で言えばダイレクトにもうすぐ出席した議員方わかるじゃないですか。後であんときの委員会でどうだったこうだったとあってそんなこと言われなくてもそういうのは傍聴してくれとったんだから、今の委員会でどうやったって聞いてもらえば私はすぐに答えられますから。ましてや直近じゃないですけど、こないだの2月10日の議会活性化委員会、あれすごかったですよ。私1人しか聞いてませんでしたけど。こんなこと委員会で議員同士でこんな話しとっていいかっていうぐらいで、あんな一般の町民聞いたらどうなるんだっていうぐらいすごい話はしてたじゃないですか。だからあの後でも終わったというふうに聞いてもらえば、私自身この文面にも書きましたけども、本当に議員さんの悩みとかね、いろいろ課題も手にとるようにわかりましたからね。あの場でちょっと感想なり述べさせてもらえれば、私こんなもん紙書いて出す必要も何もないですし、私が傍聴できるときはどうもならないですけども、少なくとも一般の傍聴者から見れば、これだけ変な話ですけど長い間傍聴してきてますからの確でもないかもしれんけども、それなりの感想は言えますんで、今日はだれそれさんちょっと質問の仕方おかしかったんじゃないとかね。このやり方よかったねとか、ちょっとした話なんですけども、それをやっていけばもう半年に一遍じゃ余りにもスパンが長過ぎるんすよ。そういう意味でいくと、この間に何か委員会なり何なりあるでしょう。またほんな3か月も4か月も前にあった委員会のことをいっていたかって、確かにメモは取れますよ。取りますがその紙を引っ張り出すのは大変ねんで。あんときのあんなどうやったかなあとかって言われてもパッと出てこない。その場その場で感想言うときばある程度議員さんに伝わるし、だからこの間の活性化で思ったのは、できればこの委員会を利用して議員さん方も委員会やればいいんじゃないですか。ここでいろんな話を出してかって場数踏めば町民とパッといったかって何もしゃべれんってことはないっすよ。この間の聞いとったら本当に手にとるようにわかったし、なんかかんか機会作らなまず駄目なんですけども、その機会を作ってもしゃべれなかつたら一緒なんですよ。だから場数を踏めば踏むだけ、どこ行ってもドーンとして町会議員やとほんな偉そうではないにしても、だから最近思ったのは、町会議員って中能登町の国会議員じゃないかなと、やっぱそれぐらいの意識持ってやれば何でも言えると思うし、町民の意見も聞けると思うし、だって国会議員だって選挙になったら一生懸命あんなだけお前全然見たこともないような人のとこいってかって一生懸命手握ってやるがいね。まして中能登町だもん、地元だもん。手なんか握りやすいですし話もかけやすいですし、この後あると思いますしよろしくやってください。

甲部議員	個人的に聞き本当に申し訳ございません。ありがとうございました。また今後ともよろしく、私もそういうふうな線を望んでおるんですけど、なかなか
------	--

	かやっぱり昔みたいなわけにいかんもんですから、寂しいなあと思っておるんですわ。今後ともよろしくお願いします。
三浦議員	あれなんかご挨拶になってしまいましたので、時間も15分も過ぎてて申し訳ないですがこれで閉めさせていただいてよろしいですかね。 最後に古玉副議長さん、ご挨拶お願いします。
古玉副議長	甲部さんが全部してくれるような挨拶ですけど、本当にお忙しい中お2人ともどうもありがとうございました。また今後とも今、浜道さん、三島さんからおっしゃられたことを参考にいろいろと変えていかなければいけない部分っていうのは、改めてたくさん感じました。特にやっぱりご意見をすぐに反映させていけるようなシステムっていうのも、やっぱり私たちは考えていかなければいけないなと思いましたが、そういった意味でも、また今後とも逐一ご意見いただければなと思いますので、半年に1回と言わずにいつでも気になることがありましたら議員個人でも事務局でもいいですので、またご意見お寄せください。 本当にありがとうございました。またよろしくお願いいたします。
三浦議員	では以上で本日の意見交換会を終わらせていただきます。 ありがとうございました。
閉 会	14：47
	以上

令和8年2月24日（火曜日）

○出席議員（10名）

10番	南	昭	榮	議長
6番	古	玉	いづみ	副議長
11番	甲	部	昭夫	議員
9番	笹	川	広美	議員
8番	土	本	稔	議員
7番	尾	田	良一	議員
4番	角		久子	議員
3番	合	田	宏	議員
2番	三	浦	克欣	議員
1番	木	下	智治	議員

○欠席議員（2名）

12番	坂	井	幸雄	議員
5番	澤		良一	議員

○遅参委員（一名）

○議会モニター（2名）

浜	道	一	英
三	島	秀	信

○職務のため出席した事務局職員

議会事務局長	山	邊	浩	久
議会事務局長補佐	神	保	悦	子
書記	北	野	勝	之